

2022年12月7日

報道関係者 各位
ニュースリリース

五洋建設株式会社
DEME Offshore Holding NV

ベルギー王国アストリッド王女と石井国土交通副大臣のご臨席のもと SEP 船「Sea Challenger」のお披露目セレモニーを開催

五洋建設株式会社（社長：清水琢三）（以下、五洋建設）と DEME Offshore Holding NV（DEME CEO：ルーク ヴァンデブルク、ベルギー）（以下、DEME Offshore）は、2022年12月6日、東京において、ベルギーのアストリッド王女と日本の石井浩郎国土交通副大臣のご臨席のもと、1,600トン吊の大型クレーンに改造予定の SEP 船「Sea Challenger」の縮尺模型をお披露目しました。

アストリッド王女がベルギー経済ミッションを率いて来日されたのを機にお披露目セレモニーが行われました。五洋建設と DEME Offshore は、日本の洋上風力発電市場の長期的な発展とエネルギー転換において主導的な役割を果たすため、2021年に合弁会社ジャパンオフショアマリン株式会社（以下、JOM）を設立しました。「Sea Challenger」を JOM で改造、所有し、日本船籍に変更する予定です。本日の式典は、日本の洋上風力の建設能力の増強に大いに寄与することを明確にするものです。

式典には、DEME のヴァンデブルク CEO、DEME Offshore のブービー社長、五洋建設の清水社長、JOM の都甲社長が出席しました。

「Sea Challenger」の大規模なアップグレード

DEME Offshore 保有の「Sea Challenger」は、これまで風車の据付工事で高い評価を得ており、現在、日本での洋上風力発電プロジェクトに備えて大規模なアップグレードを行っています。この船の将来の活躍を確固たるものにするため、クレーンの吊能力を 900 トンから 1,600 トンに増強しています。加えて、船幅を広げ、レグを長くすることで、次世代の巨大風車に対応できるように改造します。そして日本船籍船に変更する予定です。

未来への投資

DEME のルーク ヴァンデブルク CEO は、次のようにコメントしました。

「アストリッド王女と石井国土交通副大臣に、Sea Challenger のお披露目セレモニーにご臨席賜り、深く感謝申し上げます。これは、DEME と五洋建設の両社にとって、まさに画期的な出来事です。両社は、JOM を設立し、Sea Challenger の大規模なアップグレードを共同で行うことによって、日本の洋上風力発電産業の将来とエネルギー転換に投資する意志を示しました。2030 年までに 10GW の洋上風力発電の案件を形成するという日本の意欲的な目標を考えると、多くの楽しみな機会が目前に広がっている一方で、複雑な海象や地盤の条件を考えると困難もあります。しかし、我々2社は、この産業を発展させるために必要な専門知識を確実に有しています。DEME Offshore の海洋工学の知識と再生可能エネルギー分野における数十年の経験が、五洋建設の海洋工事の高度な専門技術と融合されるでしょう」

五洋建設の清水社長は、次のようにコメントしました。

「アストリッド王女と石井国土交通副大臣のご臨席のもと、Sea Challenger のお披露目セレモニーを開催することができ、大変光栄に存じます。Sea Challenger は、五洋建設にとって 3 隻目の SEP 船となります。DEME Offshore との合弁会社である JOM を通じて Sea Challenger を活用することで、1,600 トン吊の大型クレーンを搭載した日本籍船を 2 隻同時に運航することが可能となり、日本市場における競争力を高めることができます。DEME Offshore の欧州での豊富な経験と技術的ノウハウと五洋建設の日本の厳しい気象海象条件と複雑な海底地盤条件での経験を組み合わせることで、日本の洋上風力発電の拡大に大きく貢献できるものと確信しています」
(裏面に写真あり)



※前列左からルーク DEME CEO、アストリッド王女、石井国土交通副大臣、清水社長
後列左からドウ・ビルダリング大使、ヤンボン地域政府首相、ラビブ外務大臣、
下川駐ベルギー日本国大使、堀田港湾局長、林田 SCOPE 理事長
※中央は、お披露目した Sea Challenger の縮尺模型